

2024

DISCLOSURE

2024年度上期業績のご報告

第一勧業信用組合

はじめに

日頃より私ども第一勧業信用組合をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

2024年度上期業務内容につきまして、「第一勧信レポート(2024年度上期業績のご報告)」に取りまとめましたので、ご高覧を賜り当組合の現況をご理解いただければ幸いに存じます。

今年度の上半期の日本経済は徐々に回復の兆しが見られるようになりましたが、円安や原燃料の高騰、少子高齢化による人手不足、金利引き上げにより厳しい経済環境が続いております。このような中、当組合は皆さまとともに、経営課題(資金繰り、経営改善・事業再構築、事業承継等)の解決に努めてまいりました。

私どもは地域の皆さまから、より多くの信頼を得られるよう、経営理念「[人とのつながり][地域とのふれあい]を大切にし、真に必要とされ、皆さまの支えとなる金融機関になります」の実現を目指し、さらに努力していく所存でございます。

今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年度のトピックス (4月～11月)

4月1日	入組式
4月15日	かんしんビジネスクラブ4月定例交流会をスクワール麹町にて開催
6月4日	かんしんビジネスクラブ6月定例交流会をスクワール麹町にて開催
6月6日	ケニア貯蓄信用組合連合会来日 視察団が当組合に来訪
6月26日	第75期通常総代会を開催
7月23日	明治座にて「ふれ愛 観劇会」を開催
8月21日	夏休み子供参観日(職員の子ども向け職場見学会)を開催
9月4日	かんしんビジネスクラブ9月定例交流会をスクワール麹町にて開催
9月19日	2024年度評議員会合を開催
10月1日	内定式
10月30日～31日	組合まつり
11月26日～28日	1泊2日「ふれ愛の旅」開催

目次

はじめに・2024年度のトピックス(4月～11月)	1	4.主要な経営指標、諸比率、諸利回	7
中期経営計画・財務内容ハイライト	2	5.不良債権の状況	8
当組合の取り組みのご紹介	3, 4, 5, 6	6.預金の推移	8
〈決算関係〉		7.貸出金の推移	8
1.損益の推移	7	8.経営資料	9
2.自己資本額・自己資本比率の推移	7	店舗案内	10
3.不良債権残高および比率の推移	7		

中期経営計画

ミッション

相互扶助の精神に基づき、皆さまとともに地域・社会の持続的な発展に貢献します

経営理念

「人とのつながり」「地域とのふれあい」を大切に、真に必要とされ、皆さまの支えとなる金融機関になります

ビジョン

地域・コミュニティの金融機関としての使命を抱き、選ばれる金融機関になります

①信頼度 ②利用度 ③親しみ度 地域No.1を目指します

中期経営計画

実施期間:2023年4月～2026年3月(3カ年計画)

愛称:「想いを形に 皆さまとともに」

基本方針

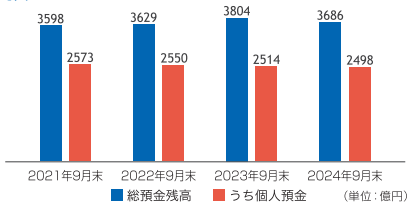
- 1 「人とコミュニティの金融」を実践します
 - ・地域・コミュニティの絆を大切に、人と人との信頼に基づく金融を実践することにより、持続的な発展に貢献します。
 - ・「信頼関係」を構築し、地域に無くてはならない金融機関を目指します。
- 2 「ともに成長する金融」で地域・社会の未来を創造します
 - ・ライフステージ・ビジネスサイクルに応じたコンサルティング、金融サービスを提供します。
 - ・挑戦する経営者を応援し、地域・社会の未来を創造します。
 - ・地域、社会、環境の変化に対応し、皆さまが抱える課題の解決に努めます。
- 3 「つなぐ力」で社会に貢献します
 - ・当組合が保有するネットワークを活用・融合し、地域の皆さまのシンカ(進化・新化)を支援します。
 - ・金融の枠にとらわれない新たな価値を創造します。
- 4 地域・コミュニティの発展に貢献できる魅力ある人材を育成します
 - ・地域・コミュニティの発展に貢献できる人材を育成します。
 - ・働きがいのある職場を実現し、多様な価値観や個性を認め合える人材を育成します。

財務内容ハイライト

当組合は、地域の組合員の皆さまとともに事業の発展および資産の形成に貢献できるよう、努めてまいりました。2024年9月末の総預金残高は公金の預り残高の減少により前年同月を118億円下回る3,686億円となり、総貸出金残高は前年同月を91億円上回る2,924億円となりました。

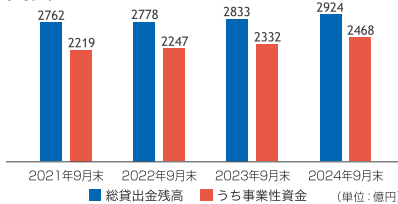
損益につきましては、おかげさまで6億円の当期純利益を確保できました。この結果、2024年9月末の自己資本比率は8.02%となり、引き続き国内基準の4%を上回る健全な水準を維持しております。

預金について



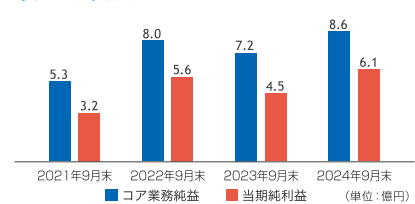
総預金残高は前年同月比118億円減少しましたが公金の預り残高の減少によるものです。公金減少の影響を除くと実質2億円増加となります。

貸出金について



厳しい経済環境が続くなか事業者の皆さまの資金ニーズに対応し、前年同月比91億円増加しました。

収益の状況について



当期純利益は貸出金利息の増加により6億円となりました。

コア業務純益とは？

「業務純益」から一時的な変動要因(一般貸倒引当金繰入額や国債等債券関係損益)を除いたものです。金融機関の本来業務による収益力を表しています。

$$\text{「コア業務純益」} = \text{「業務純益」} + \text{「一般貸倒引当金繰入額」} - \text{「国債等債券関係損益」}$$

「人とコミュニティの金融」を実践

地域とのふれあい

当組合は「人とのつながり」「地域とのふれあい」を大切にすることを経営理念に掲げ、金融業務を通じた地域貢献はもとより、地域・コミュニティの一員として地域のイベントや会合等に積極的に参加し、皆さまとともに地域社会の活性化に貢献いたします。

・神楽坂まつり阿波踊り大会(神楽坂支店)・



かんしんテレビに動画を掲載しております。

ご視聴はコチラ



・末廣町親睦会(秋葉原支店)・



・巣鴨盆踊り大会(巣鴨支店)・



観劇会

7月23日(火)、「ふれ愛 観劇会」を開催しました。今回は、松平健 芸能生活50周年記念公演に、当組合のお客さまの他、あかぎ信用組合・東信用組合・いわき信用組合・都留信用組合・那須信用組合・房総信用組合・真岡信用組合・アイザワ証券株式会社のお客さまと役職員を含め、合計1,100名の皆さまにご参加いただきました。

おなじみの「暴れん坊将軍」のお芝居と、マツケンサンバをはじめとした数々のヒット曲による歌謡・舞踊ショーをお楽しみいただきました。

今後も皆さまとふれあえる楽しい催し物を企画してまいりますので、引き続き多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



かんしんテレビ

第一勧業信用組合がお届けするインターネットTVです。

当組合の取り組みやイベントを掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://kanshintv.com/index.html>

詳しくはコチラ



インターネットラジオ

「かんしんの“未来へのかけはし!”」中小企業ネットワーク「スモールサン」が運営するYouTube「インターネットラジオ」です。3~4か月毎に内容を更新しておりますので、ぜひご視聴ください。

ご視聴はコチラ



・鐵砲洲稻荷神社本祭り(東銀座支店)・



・上根岸町会祭礼(鷺谷支店)・



・王子神社祭礼(東十条支店)・



・葛飾菖蒲まつり(水元支店)・



かんしんビジネスクラブ

かんしんビジネスクラブは働く経営者のコミュニティであり、「一所懸命仕事に取り組む現役経営者」を応援することを目的として、2017年10月に発足しました。第7期目(2023年10月~2024年9月)はセミナー・講演会を5回開催いたしました。

また、会員専用サイトを開設いたしましたので、会員同士の情報交換やビジネスマッチング等にご活用ください。



詳しくはコチラ



「しんくみブランド表彰」受賞!!

令和6年度
(第4回)
優秀賞

信組業界の諸活動の内外への周知としんくみブランドのイメージ向上を目的として作られ、2021年(令和3年)にスタートした「しんくみブランド表彰」の信組部門において、当組合の次世代を担う子供たちの育成にかかる取り組みが「優秀賞」を受賞しました!! 一昨年、昨年に続き、3年連続の受賞となりました。



「ともに成長する金融」で未来を創造

事業再構築支援

当組合では、組合員の皆さまがそれぞれ抱える経営課題を見極め、経営改善・事業再構築に向けた経営分析や事業計画策定の支援を行っております。中小企業支援策として整備されている各種補助金や助成金にかかるご案内、申請サポートを実施し有効活用を促進しております。

また、新事業への挑戦においても資金面での支援や事業再構築の遂行に伴走支援し、併せて必要なノウハウや技術を持つ企業や専門家紹介など側面支援も行っております。

事業再構築補助金の申請支援状況

申込数

93先

採択数

46先

※第11回までの累計

業種別採択先

主たる業種	採択先数
情報通信業	11
卸売業、小売業	9
宿泊業、飲食サービス業	11
教育、学習支援業	5
製造業	2
学術研究、専門、技術サービス業	4
建設業	2
不動産業、物品賃貸業	2
計	46

事業承継・M&A支援

組合員の皆さまの事業承継ニーズにお応えできるよう、営業店と本部(総合コンサルティング部)が一体となってお相談に対応しております。

全ての金融機関が直面している課題同様、当組合のお客さま企業の経営者も高齢化が進んでおりその円滑な事業承継は、地域経済や雇用を守っていくための最重要課題であります。

当組合では、総合コンサルティング部内に事業承継支援に特化した専門部隊を配置し、また中小企業の事業承継支援に定評のある外部専門家とも多くつながり、支援態勢を拡充しております。

事業承継の対応状況

相談件数

2024年度
上期

16件

2022年度
年間

42件

2023年度
年間

40件

M&Aの対応状況

サポート件数

2024年度
上期

24件

2022年度
年間

51件

2023年度
年間

52件

創業支援

地域経済に活力を生み出す新たな事業を育成するため、当組合は継続して創業支援に取り組んでおります。創業支援先に対しては、資金繰り支援や事業計画の策定支援、ビジネスマッチングやインキュベーション施設の紹介など、様々な面から支援を行っております。

創業支援融資の対応状況<実行件数・金額>

2021年度
年間

62件
472百万円

2022年度
年間

67件
460百万円

2023年度
年間

52件
378百万円

2024年度
上期

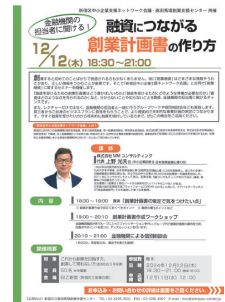
33件
215百万円

「つなぐ力」で社会に貢献

「新宿区中小企業支援ネットワーク会議」の取り組み

新宿区内の中小事業者の活性化、地域経済の発展に寄与するため、2023年4月に新宿区と新宿区内に本支店を持つ6金融機関(当組合、西京信用金庫、東京三協信用金庫、東京厚生信用組合、株式会社商工組合中央金庫、株式会社日本政策金融公庫)で「新宿区中小企業支援ネットワーク会議」を発足し、本年も2年目の活動を行っています。

2か月に1度の全体会議では区内中小事業者支援の施策について活発な意見交換を行い、共同の勉強会を開催しています。本ネットワーク会議で創業や事業承継に関する外部向けセミナーも実施予定です。



大正大学の実習授業への協力

2024年10月21日～31日、連携先大正大学地域創生学部1年生向けの実習授業に参加いたしました。本実習は学生が地域や製品の魅力を理解して、PR方法や販売方法を事前に検討したうえで物産展でそれぞれの地域の製品の中から推奨商品を選んで販売するプログラムです。

連携先のいわき信用組合、宿毛商銀信用組合、那須信用組合、松阪市の皆さまにも多大なるご協力をいただきました。

2024年10月27日、大正大学のガモールマルシェ能登復興支援店にて学生がプロデュースして開催された物産展は大勢の方々にお越しいただき、大盛況に終えることができました。

当組合は、今後も地域金融機関として皆さまのお役に立つよう取り組んでまいります。



東京理科大学インベストメント・マネジメント株式会社との取り組み

連携先、東京理科大学インベストメント・マネジメント株式会社との取り組みを更に進めてまいりました。当社が運営するインキュベーション施設「quantum cross point」(飯田橋・市ヶ谷)で本年2月、3月、10月に会員向け個別相談会を、11月には日本政策金融公庫とともに「融資合同相談会」を開催いたしました。

その他にも、当社から会員さまをご紹介いただいたり、当社主催のスタートアップピッチイベントに協賛いたしました。



評議員会合

9月19日、「2024年度評議員会合」を本店大会議室にて開催しました。

当組合から2023年度の決算状況と昨年の評議員会合でのご意見に対する取り組み状況等の説明を行い、その後評議員の皆さまと「役に立つ金融機関、選ばれる金融機関」について意見交換を行いました。

評議員の皆さまからいただいた貴重なご意見を今後の経営に活かし、今後もしっかりと取り組んでまいります。



評議員会合の様子

1 損益の推移

(単位:百万円)

	2023年9月期	2024年9月期
業務収益	3,201	3,372
実質業務純益	727	867
当期純利益	458	610

2 自己資本額・自己資本比率の推移

	2023年9月期	2024年9月期
自己資本額(百万円)	19,665	20,168
自己資本比率(%)	8.13	8.02

2024年9月に優先出資金を10億円消却しましたが、組合員の皆さまからのご出資と利益の積み上げにより自己資本比率は8.02%となり、引き続き8%以上を維持しております。

3 不良債権残高および比率の推移

	2023年9月期	2024年9月期
不良債権残高(百万円)	11,683	9,434
不良債権比率(%)	4.13	3.23

4 主要な経営指標、諸比率、諸利回

◆ 主要な経営指標の推移

(単位:百万円、人)

		2023年9月期	2024年9月期
利益	経常収益	3,264	3,419
	業務純益	721	867
	経常利益	667	851
	中間純利益	458	610
残高	預金残高	380,483	368,601
	貸出金残高	283,308	292,472
	有価証券残高	6,403	5,889
	総資産残高	473,944	450,313
	純資産残高	19,544	20,087
出資金		16,811	17,024
役職員数		371	363

◆ 主要な諸比率・諸利回

(単位:%)

	2023年9月期	2024年9月期
資金運用利回	1.27	1.38
資金調達原価率	1.06	1.11
総資金利鞘	0.21	0.27
ROA(修正コア業務純益率)	0.30	0.38
OHR(業務粗利益経費率)	75.34	71.75
預貸率(期末)	74.45	79.34
預証率(期末)	1.68	1.59

(注) 1.このディスクロージャーは『単体』で作成しております。

2.本資料において掲載している計数は下記の通り表示しております。

- (1)金額：表示単位未満を切り捨てて表示しているため、掲載金額の合計と表中の合計欄の金額が一致しない場合があります。
- (2)構成比：小数点第2位以下、または小数点第3位以下を切り捨てて表示しているため、掲載している構成比の合計が100%とならない場合があります。
- (3)諸比率・諸利回：小数点第3位以下を切り捨て第2位まで表示しております。
- (4)経営資料における残高表示：残高が全くない場合は「-」表示、表示単位未満の残高がある場合は「0」表示しております。

5 不良債権の状況

◆協金法開示債権(リスク管理債権)および金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円、%)

区分		債権額 (A)	担保保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D=B+C)	保全率 (D/A)	貸倒引当 金引当率 {C/(A-B)}
破産更生債権および これらに準ずる債権	2023年9月末	1,595	1,526	69	1,595	100.00	100.00
	2024年9月末	1,374	1,258	115	1,374	100.00	100.00
危険債権	2023年9月末	6,603	4,971	963	5,934	89.87	59.01
	2024年9月末	5,671	4,439	709	5,149	90.79	57.61
要管理債権	2023年9月末	3,484	2,093	133	2,226	63.90	9.57
	2024年9月末	2,388	1,671	102	1,774	74.29	14.28
三月以上延滞債権	2023年9月末	608	433	23	456	75.07	13.29
	2024年9月末	64	61	2	64	99.91	97.94
貸出条件緩和債権	2023年9月末	2,876	1,660	109	1,770	61.54	9.03
	2024年9月末	2,323	1,610	99	1,709	73.58	13.94
合計	2023年9月末	11,683	8,590	1,165	9,756	83.51	37.69
	2024年9月末	9,434	7,370	927	8,298	87.96	44.91
正常債権	2023年9月末	270,653					
	2024年9月末	281,995					
合計	2023年9月末	282,336					
	2024年9月末	291,430					

6 預金の推移

(単位:億円)

	2023年9月末	2024年9月末
預金積金	3,804	3,686
個人預金	2,514	2,498
定期性預金	2,192	1,968

7 貸出金の推移

(単位:億円)

	2023年9月期	2024年9月期
貸出金	2,833	2,924
住宅ローン	455	418

◆貸出金業種別構成

(単位:百万円、%)

業種別	金額	構成比
製造業	8,667	2.9
農業、林業	7	0.0
漁業	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-
建設業	10,376	3.5
電気・ガス・熱供給・水道業	212	0.0
情報通信業	6,928	2.3
運輸業、郵便業	1,842	0.6
卸売業、小売業	20,477	7.0
金融業、保険業	3,148	1.0
不動産業	145,490	49.7
不動産取引業 ^{※1}	69,105	23.6
うちプロジェクト融資 ^{※2}	30,820	10.5
各種サービス	39,965	13.6
その他の産業	104	0.0
地方公共団体	-	-
雇用・能力開発機構等	-	-
個人	55,249	18.8
合計	292,472	100.0

※1 不動産取引業とは、不動産売買および不動産仲介を主な業務とし、不動産賃貸業および住宅建設業とは異なります。

※2 不動産取引業におけるプロジェクト融資とは、宅地・戸建分譲事業、収益不動産販売事業、中古リフォーム再販事業などに係る融資となります。

8 経営資料

◆ 1. 貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			負債および純資産の部		
科目	2023年9月期	2024年9月期	科目	2023年9月期	2024年9月期
現金	2,491	3,790	預金積金	380,483	368,601
預け金	175,527	142,125	借入金	72,000	59,400
有価証券	6,403	5,889	その他負債	1,099	1,402
貸出金	283,308	292,472	退職給付引当金	587	590
その他資産	2,742	2,278	その他引当金	122	136
有形固定資産	5,679	5,534	繰延税金負債	11	—
無形固定資産	497	504	再評価に係る繰延税金負債	74	74
繰延税金資産	—	8	債務保証	20	20
債務保証見返	20	20	負債の部合計	454,399	430,225
貸倒引当金	▲ 2,727	▲ 2,309	普通出資金	10,311	10,524
資産の部合計	473,944	450,313	優先出資金	5,000	4,000
			その他の出資金	1,500	2,500
			利益剰余金	2,808	3,194
			組合員勘定合計	19,620	20,218
			その他有価証券評価差額金	▲ 248	▲ 303
			土地再評価差額金	172	172
			評価・換算差額等合計	▲ 75	▲ 131
			純資産の部合計	19,544	20,087
			負債および純資産の部合計	473,944	450,313

◆ 2. 損益計算書

(単位:百万円)

科目	2023年9月期	2024年9月期
経常収益	3,264	3,419
資金運用収益	2,943	3,088
(うち貸出金利息)	(2,707)	(2,861)
役務取引等収益	255	274
その他業務収益	3	10
臨時収益	62	47
経常費用	2,597	2,568
資金調達費用	149	190
(うち預金利息)	(98)	(137)
役務取引等費用	100	109
その他業務費用	0	0
一般貸倒引当金繰入額	6	—
経費	2,224	2,204
臨時費用	116	63
経常利益	667	851
特別損失	0	0
税引前中間(当期)純利益	667	851
法人税、住民税および事業税	208	240
中間(当期)純利益	458	610

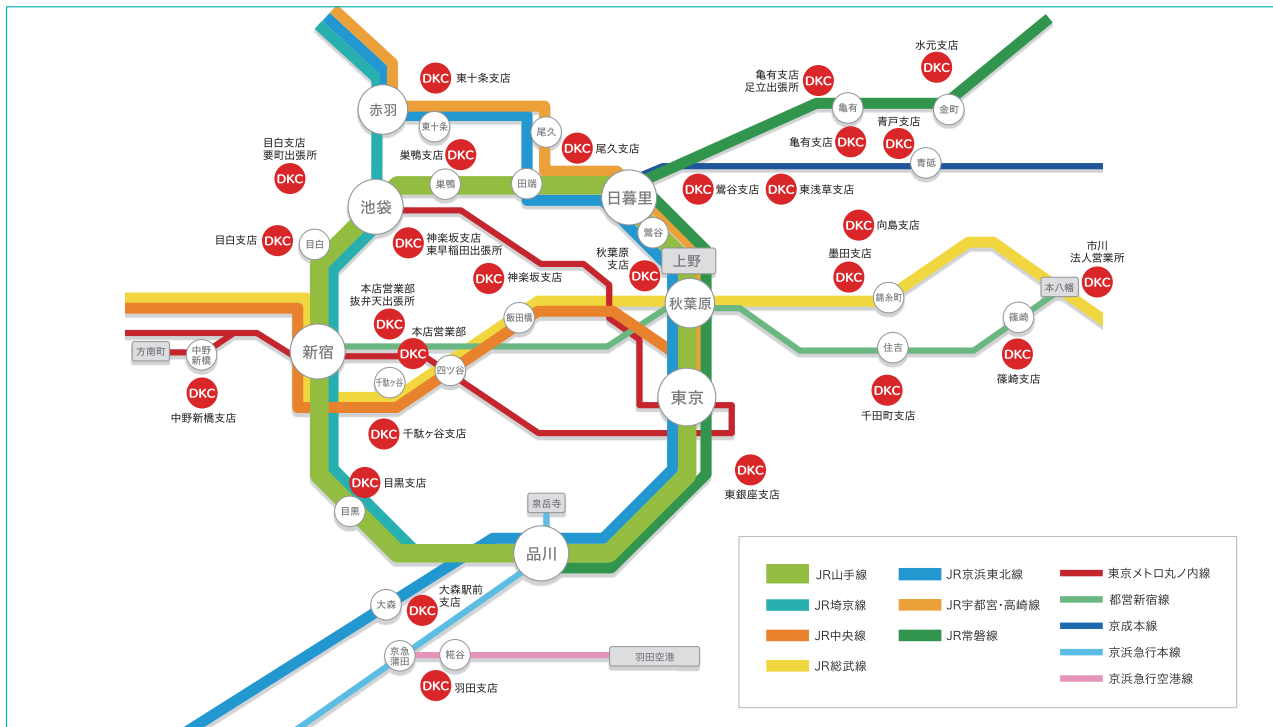
◆ 3. その他有価証券

(単位:百万円)

区分	2023年9月末			2024年9月末		
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額
株式	506	562	55	506	600	94
債券	4,613	4,320	▲ 292	4,210	3,883	▲ 326
その他	1,532	1,521	▲ 11	1,476	1,404	▲ 71
合計	6,652	6,403	▲ 248	6,192	5,889	▲ 303

営業店舗一覽

東京都内および千葉県市川市に充実のネットワーク。お近くの第一勧信まで、お気軽にどうぞ。



【支店・出張所】

青戸支店	葛飾区青戸 3-40-3	(京成青砥駅入口バス停そば)	TEL03-3602-1171(代)
秋葉原支店	千代田区外神田 3-6-4	(妻恋坂交差点そば)	TEL03-3253-4801(代)
鶯谷支店	台東区根岸 3-13-2	(御行の松通り沿い)	TEL03-3874-8621(代)
大森駅前支店	品川区南大井 6-27-25	(JR大森駅東口広場前)	TEL03-3766-5321(代)
尾久支店	荒川区西尾久 1-21-15	(小台通り)	TEL03-3893-7205(代)
神楽坂支店	新宿区神楽坂 5-6	(神楽坂通り商店街)	TEL03-3269-3111(代)
神楽坂支店 東早稲田出張所	新宿区早稲田鶴巻町 110	(鶴巻小学校前交差点そば)	TEL03-3232-4021(代)
亀有支店	葛飾区亀有 3-20-8	(亀有駅南口亀有銀座商店街)	TEL03-3602-9161(代)
亀有支店 足立出張所	足立区東和 2-15-3	(東和交番そば)	TEL03-3605-6141(代)
篠崎支店	江戸川区篠崎町 7-21-12	(都営新宿線篠崎駅そば)	TEL03-3678-6991(代)
巢鴨支店	豊島区巢鴨 2-4-2	(JR巢鴨駅北口)	TEL03-3918-0401(代)
墨田支店	墨田区石原 4-24-5	(蔵前橋通り石原四丁目)	TEL03-3624-6241(代)
千駄ヶ谷支店	渋谷区千駄ヶ谷 4-22-2	(千駄ヶ谷大通り商店街)	TEL03-3497-9371(代)
千田町支店	江東区千田 5-9	(四ッ目通り千田バス停そば)	TEL03-3615-6381(代)
中野新橋支店	中野区弥生町 2-20-2	(弥生町二丁目交差点そば)	TEL03-3372-2121(代)
羽田支店	大田区南蒲田 3-3-17	(環八通り糎谷駅前交差点そば)	TEL03-3743-5351(代)
東浅草支店	台東区今戸 2-15-4	(今戸バス停前)	TEL03-3876-0241(代)
東銀座支店	中央区銀座 6-14-8	(東京メトロ東銀座駅昭和通り沿い)	TEL03-3543-6921(代)
東十条支店	北区東十条 3-13-10	(東十条商店街通り)	TEL03-3913-7151(代)
本店営業部	新宿区四谷 2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL03-3359-3781(代)
本店営業部 抜弁天出張所	新宿区若松町 16-1	(抜弁天バス停前)	TEL03-6265-9351(代)
水元支店	葛飾区水元 3-22-26	(水元中央通り)	TEL03-3627-5931(代)
向島支店	墨田区向島 3-16-4	(向島二丁目交差点そば)	TEL03-3624-5721(代)
目黒支店	品川区上大崎 3-2-1	(JR目黒駅東口前)	TEL03-3445-0721(代)
目白支店	新宿区下落合 3-12-18	(JR目白駅西側目白通り)	TEL03-3953-4411(代)
目白支店 要町出張所	豊島区要町 2-13-10	(要町通り東京メトロ千川駅そば)	TEL03-3530-7411(代)

【法人営業所】

市川法人営業所	千葉県市川市八幡 2-7-21	(千葉街道沿い市役所バス停そば)	TEL047-711-0162(代)
本 部	新宿区四谷 2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL03-3358-0811(代)

相互扶助の精神に基づき、
皆さまとともに地域・社会の持続的な発展に
貢献いたします



<https://www.daiichikanshin.com/>

発行 第一勧業信用組合 経営企画部
年月 2024年11月
住所 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-13
電話 03-3358-0811



〈表紙のデザインコンセプト〉

お客さまとともに歩み、将来に向かってともに成長する姿を右肩上がりの曲線で表現しています。
重なり合う曲線は、お客さまのつながりを表しています。